

発行責任者 井口 雅文

発行 S & I International Bangkok Office

TEL +66-2-261-6449、6466

FAX +66-2-261-6419、6379

Address : 253 Asoke 23rd Floor, Sukhumvit Soi 21 (Soi Asoke)

Bangkok 10110, Thailand 地図

E-Mail : siasia@loxinfo.co.th (総合窓口、調査)

patent@siasia.co.th (特許)

design@siasia.co.th (意匠)

trademark@siasia.co.th (商標)

S&IWebsite: <http://www.s-i-asia.com>

(取材編集協力) 有限会社 S & I JAPAN <http://www.s-i-asia.com/s-i-japan/s-i-japan.htm>

Copyright © S&I International Bangkok Office Co., Ltd.

社内用・社外用を問わず無断複製(電子的複製を含む)を禁ずる

〒150-0001 渋谷区神宮前 4-16-8 大場ビル2階

TEL: 03-3402-0013、FAX: 03-3402-0014 地図

siasia-japan@kym.biglobe.ne.jp (担当: 矢守章子・有吉文・井口文絵)

～事務所より～

～編集者より～

記事目次

[～タイ商務省が LICENSING EXPO 2013 でムエタイをデジタル形式で紹介～](#)

[～タイの Thung Kula Rong Hai ジャスミンライスが EU での地理的表示商品登録を目指す～](#)

[～タイ IP FAIR2013 のデザインアワード受賞作品を発表～](#)

[～タイ商務省がムエタイをデジタル形式でプロモートし利益を得る狙い～](#)

[～タイ知的財産局が IP 商業化を行った企業と IP 侵害抑制機関を表彰～](#)

[～タイ商務副大臣が著作権侵害の批判を受け Youtube から自身のビデオクリップを削除～](#)

[～タイで ASEAN 経済共同体発足に向け青少年 IP 大使キャンプを開催～](#)

[～タイで IP FAIR2013 が開催された～](#)

[～タイのシリキット王妃養蚕局がタイシルクの地理的表示商品登録を進める～](#)

[～タイ消費者保護委員会が政府 3 機関と協力し偽造ソフト利用の危険性を警告～](#)

[～タイのプラチュアップキーリーカン県で新種のパイナップルを開発～](#)

[～タイ映画「Pee Mak」が海賊版 DVD に対向する～](#)

[～タイは 10 分野の開発が必要～](#)

[～タイ PTT 社は 2017 年までに藻類系燃料を商業化することを計画～](#)

[～タイ EU 自由貿易協定\(FTA\) ; 費用と複雑性が追加されている? ～](#)

[～タイ知的財産局が小中高生を対象に作文コンクールを実施～](#)

[～タイ知的財産局がワークショップ「著作権及び商標権侵害商品販売目的で他者に土地を使用した](#)

[～タイで商標を偽造したアルコール 2,000 万バツ相当が押収された～](#)

[～マレーシアでの国際エイズ会議で国境なき医師団が HIV 特許に警鐘を鳴らす～](#)

[～ミャンマーにライオンが工場建設と併せて参入～](#)

[～マレーシアは梯子を登りつつある～](#)

～事務所より～

(ホームページ更新のお知らせ)

弊社ホームページを7月25日付けで更新しました。

(8月の弊社休業日のお知らせ)

8月は、祝祭日は12日です。

～編集者より～

タイのメディアは、数日前に起きた石油パイプライン事故により、バンコクから東へ車で2時間半にあるリゾート地ラヨン地域で、海岸が油で真っ黒な状態を連日、報じている。従来、保養地として有名で風光明媚な地域だっただけに、実に残念である。被害の拡大防止と早急な復旧対策を期待したい。

「世界には様々な異なる文化を持った社会がある。当然、社会によって違った交渉の仕方や和解の仕方、プロトコルがあるはずである。」比較文化という範疇なのだが、以下少し紹介してみたい。

身近な例を出すと、例えば、服装一つとったとしても、タイのプロトコルは、他のアセアン諸国とは大いに違う。タイ商務省で仕事をしていた20年前、私の半袖姿に注意を受けたことがある。タイで仕事をするスタイルは、長袖のワイシャツがプロトコルなのである。女性についても、二の腕を隠す服装で、タイトスカートが仕事着としての正装であり、ノースリーブというのは、外国人かあるいは売春婦かと言われていた。今は、もうそのような服装への厳しいプロトコルを感じないが、それでもやはりタイ政府へ面会に行く時などは、一応に気をつけている。これに対し、インドネシアやベトナムは半袖仕事着が極普通である。ASEAN 出張は正にこの差が分からなければ、相手に対して失礼となる。

このような話を始めると延々と続いてしまうが、知財で仕事をしていると政府役人との面談という場面に出くわすことがよくある。日本の場合、政府役人に面会する際、その言葉遣い、服装などプロトコルに大いに気をを使うものである。そして、面会という限られた時間で、如何に目的を達成するか話す内容を吟味し、面会に臨むものである。その場合、出願人、代理人というチームの場合、代理人のポジショニングは、政府役人に対し、出願人の意図をできるだけ理解しやすく言葉を選んで説明し、役人の発言に注意を払うものである。決して役人の言葉を遮ったりはしない。

この日本の面談プロトコルとでも言うのが適切なかもしれないが、私がこれまでタイなどの東南アジアでの政府面談で通用していたし、このプロトコルを守り続ければ、相手側に失礼を与えないと信じてきた。しかしながら、この一ヵ月なのだが、この私の常識を覆す事件に二つ遭遇した。

一つは、ミャンマーの知財セミナーにおいてである。ミャンマー政府役人が発表し、その質疑応答の場において、政府役人の答弁が曖昧だったからなのだが、突然にフロアで聞いていた法律事務所のミャンマー人弁護士が質問者(会場のフロア)の質問に次々と答えだしたのである。政府役人が応答する場を遮ってである。これには本当に驚いた。何故この弁護士は回答しなければならないのか。「私が本当の事を知っている。だから私が回答します。」と、言うのである。我々は政府役人の「曖昧でも良いから」言質がほしかったのにもかかわらずである。

もう一つは、タイ政府知的財産局の面談においてである。現地代理人(私の事務所ではない)とクライアントそして政府役人という正に審査官面談の場である。政府役人が答えようとするのを遮り、「・・・は、こういう事ですよ。・・・は、こうした方が良いですよ。」と、ほとんど現地代理人が答えてしまうのである。これには、唖然とした。代理人と政府との距離感が全く日本的感覚とは違う。私にとっては面談の場が非常識の世界となっていた。我々のクライアントは、政府役人からのメッセージがほしいのに、全く発することなく、代理人がまくし立てたと言ってよい。

最近のこのような観察事例を、今周囲に居るタイの常識ある人たちに聞いて廻っている。「これがタイのやり方なのか。」彼らは、「このやり方は、タイのやり方ではない。相手に対してもクライアントに対しても失礼なやり方だ。」と 100%コメントが返ってくる。日本的常識(面談プロトコル)がやはり通用するのだと、今は大いに納得している。

それにしても、このような代理人に巡り合ったクライアントは最も不幸なのではなかろうかと、少なからず同情した次第である。

～タイ商務省が LICENSING EXPO 2013 でムエタイをデジタル形式で紹介～

ナッタウット サイグア商務副大臣は、LICENSING EXPO 2013 において、知的財産局と SIPA (Software

Industry Promotion Agency)が Thai Digital Entertainment Content Federation 及び World Muaythai Council と協力しムエタイを様々なデジタル形式で紹介しクリエイティブな作品展示を行うと記者発表を行った。LICENSING EXPO は世界最大の著作権ライセンス見本市で、2013 年 6 月 18 日から 20 日までアメリカ合衆国のラスベガスで開催される。

(2013 年 6 月 12 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイの Thung Kula Rong Hai ジャスミンライスが EU での地理的表示商品登録を目指す～

Siam Thurakij、2013 年 6 月 15 日

2013 年 3 月 4 日に Thung Kula Rong Hai ジャスミンライスが EU にて地理的表示商品として登録されたが、パッチマー タナサンティ知的財産局長はタイ-EU 自由貿易協定の第一回交渉を終え、パッタラン県の Sang Yod Rice についても EU で近々に審査が行われ、登録されることになるだろうと話した。同局長はタイはこれまでジャスミンライス、Doi Tung コーヒー、Doi Chang コーヒーの 3 商品を EU に地理的表示商品として出願し、このうちジャスミンライスが 2013 年 3 月 4 日に登録となり、残りのコーヒー 2 商品は現在審査中であると話した。

(2013 年 6 月 15 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ IP FAIR2013 のデザインアワード受賞作品を発表～

Ban Muang、2013 年 6 月 13 日

IP Fair2013 におけるデザインアワードを受賞した若手デザイナー 3 名が、受賞作の発表を行った。最優秀賞を受賞したシラパゴーン大学の Mr.Pawares Phatee は、作品「Flip Tip」について、もち米の保温に用いられるもので、持ち運びに便利である点等を説明した。次点の一作品目はキングモンクット工科大学ラートクラバン校の Mr.Nunthaphumi Tessiri の作品「Wachara」で、これは伝統的アイデアを用いた食料保存容器であった。次点の二作品目はキングモンクット工科大学ラートクラバン校の Miss.Nicharee Rientong の作品「Rod Lert」で、発泡スチロールを使わない衛生的食料容器であった。

(2013 年 6 月 15 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ商務省がムエタイをデジタル形式でプロモートし利益を得る狙い～

Transport Journal、2013 年 6 月 24 日

タイ知的財産局と SIPA が Thai Digital Entertainment Content Federation 及び World Muaythai Council と共に 2013 年 6 月 18 日から 20 日まで米国のラスベガスで開催される Licensing Expo2013 においてムエタイをデジタル形式でプロモートし、クリエイティブエコノミーを推し進めることとなった。世界のアニメーションマルチメディアの市場は 2,000 億 US ドル規模で、タイにおける同市場は 165 億 USD 以上である。ナッタウット サイグア商務副大臣は、ムエタイはタイの知識であり、世界市場で人気があって、タイに莫大な利益をもたらす可能性があるとし、ムエタイはゲーム、アニメーション、キャラクター、被服及びアクセサリーなどに用いられることになると話した。

(2013 年 6 月 27 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ知的財産局が IP 商業化を行った企業と IP 侵害抑制機関を表彰～

Prachachart Dhurakij、2013 年 6 月 27 日

パッチマー タナサンティ知的財産局長とナッタウト サイグア商務副大臣は、知的財産の商業化を行った企業と知的財産権侵害抑制に携わったセクターに対し、IP Champion 2013 を授与した。IP Champion 2013 には商標、特許、意匠及び著作権の 4 部門がある。この賞は Nanmee Co., Ltd.、Saijo Denki International Co, Ltd.、Oishi Group Plc.、Solex International (Thailand)、Khon Khen 大学等計 13 機関に授与された。この他知的財産局は、知的財産局をサポートする抑制ユニット 5 機関にも賞を与えた。受賞者は民間企業による知的財産権侵害抑制委員会によって選ばれた。

(2013 年 6 月 27 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ商務副大臣が著作権侵害の批判を受け Youtube から自身のビデオクリップを削除～

Post Today、2013 年 6 月 27 日

ナッタウト サイグア商務副大臣は著作権侵害の批判を受け、Youtube にアップロードされている自身のミュージックビデオクリップを削除した。ナッタウト副大臣は作詞は自分で行い、メロディーは別の人が探してきたものだと話している。ビデオクリップは「Krob Song Duean Show Huai Show Suay」というタイトルで、タイの小売業者を支援する 2 ヶ月間のプロジェクトのことを歌っている。ビデオクリップは事業開発局により製作され、政府予算は使われていない。市民団体はこのビデオクリップはナッタウト氏が Johny Wakelin の「Ali: BLACK SUPERMAN」という曲を使用して著作権を侵害したものだとし、著作権者から許諾を得た証明を示すよう求めている。

(2013 年 6 月 27 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイで ASEAN 経済共同体発足に向け青少年 IP 大使キャンプを開催～

商務省知的財産局では、「ASEAN 経済共同体に向けた青少年 IP 大使キャンプ」を実施する。このキャンプは 2013 年 7 月 3 日から 5 日までノンタブリー県の TOT Academy Institute において開催され、首都圏の 20 校とその他の生徒 100 名以上が参加する。このキャンプの目的は青少年が創作活動を通じて知的財産の重要性の認識を促すことである。同時に青少年に知的財産と ASEAN 経済共同体に関する知識を強化し、自身で研究を行い知識を伝承し社会にとって価値ある製品の開発や知的財産作品の創作を行って、知的財産権保護制度を利用すること、更にはタイの青少年が知的財産権の所有権を尊重する文化を共同で作り出す意識を持つよう育成を行い、タイの ASEAN 経済共同体に加盟準備の重要性について意識し重要性に目を向けることを目指している。

(2013 年 7 月上旬、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイで IP FAIR2013 が開催された～

バンコクトゥデイ、2013 年 6 月 4 日

IP FAIR2013 がシリキット国際会議場で開幕し、ナッタウト サイグア商務副大臣が開幕式典において

式辞を述べた。この式典にはパッチマー タナサンティ知的財産局長及び知的財産局高官も参加した。今年度の IP FAIR はタイのイノベーションを国際レベルに近付けタイのアイデンティティの基盤を押し上げるというテーマで開催された。(2013 年 7 月上旬、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイのシリキット王妃養蚕局がタイシルクの地理的表示商品登録を進める～

タイポスト、2013 年 6 月 18 日

シリキット王妃養蚕局(Queen Sirikit Department of Sericulture)のプラセート ゴーサンウィット局長は、タイシルク 3 種類 Lamphun Brocade Thai Silk、Prawa Kalasin Thai Silk、コンケン県の Madmee Silk of Chonnabot が地理的表示商品として登録されたと話した。この他、東北地方の絹糸 Mai1(マイノーイ)、Mai2(マイサーオールイ)、Mai3(マイブルアック)の 3 種が知的財産局に出願され、2013 年 4 月 9 日に登録が認められた。シリキット王妃養蚕局では 2013 年 8 月にタイの絹糸をベトナムで登録することについて知的財産局と協議を行った。この他ブリラム県の Madee Tin Daeng、シーサケット県のバーンムアンルアン、プレー県のジョックムアンローンのタイシルク 3 種も出願準備が進められている。

(2013 年 7 月 5 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ消費者保護委員会が政府 3 機関と協力し偽造ソフト利用の危険性を警告～

GLOBAL BUSINESS、2013 年 6 月 20 日

タイ消費者保護委員会は知的財産局、特別捜査局(DSI)及び経済犯罪抑制部と共に、過去数年間、著作権侵害ソフトウェアや偽造ソフトのインストールは増加しており、このことは特にオンラインバンクの利用などにおいて利用者を大きな危険にさらしていると警告する。マイクロソフト社の調査によればタイで調査を行った DVD の約 70%、ハードドライブの 84%が著作権侵害品で、東南アジアにおける悪質ソフトの割合 69%よりも高かった。

(2013 年 7 月 5 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイのプラチュアップキーリーカン県で新種のパイナップルを開発～

プラチュアップキーリーカン県サムローイヨート郡タムボンライガオのピーラ スギットパーニーニット行政区長は、カセサート大学の学者及び研究者との 3 年以上に渡る共同研究の結果、新種のパイナップルの開発に成功したことを発表した。このパイナップルは生のまま 30 日間の保存が可能で、遺伝子組み換えを行っておらず、外国の市場のニーズに応える世界で一つの品種である。果肉は黄色で固く味は香り高く甘く、これまでの長期保存可能な品種とは異なる。外国への輸出に当たっての問題は知的財産局への特許登録である。その(問題が解決した)後、希望する農家や一般市民への苗の販売を開始する。価格は一株 10 バーツで、販売保証価格は 1 キロ 4.5 バーツである。

(2013 年 7 月 5 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ映画「Pee Mak」が海賊版 DVD に対向する～

タイの映画会社 GTH は、大ヒット作である“Pee Mak Phra Nakhon”の違法ダウンロード停止を望んでい

るが、法的措置をとる兆候はない。本作品の DVD はセブンイレブンで販売されている。DVD には購入者特典があり、正当な購入者には純金獲得資格が手に入る。

映画俳優の Mario Maurer は、タイでの海賊版 DVD 抑制に関するキャッチーな駄洒落表現「ゴーストフィルム[nang pee]を見て！海賊版 DVD[pan pee]は買わないで！」

で鞭打っている。一方、Twitter では Banjong Pisanthanakun 監督が DVD の好調な売れ行きに感謝の意を表明した。本作品の映画興行収入は東南アジア各地及び香港での興行収入 5000 万バーツと合わせて歴代収入トップの 10 億バーツに達する見込みだ。

(2013 年 7 月 6 日、タイネーション)

～タイは 10 分野の開発発展が必要～

国連貿易開発会議(UN Conference on Trade and Development; UNCTAD)の Supachai 議長は、タイが ASEAN の本当のハブとなり、より多くの貿易や投資を地域へ運び入れるためにはタイの 10 分野を发展する必要があると語り、ASEAN は 2015 年までに ASEAN 統一達成を確実にするための 4 つの方策の導入をタイに求めた。ASEAN Executive Management Program の特別セッションでのスピーチで述べたもので、タイは地域の価値連鎖を結びつける多くの可能性を持っており、全 ASEAN 諸国の価値を高める可能性がある自動車、医療及び小売業のような様々な産業においてより多くの付加価値を推進するべきである。第二に、大メコン圏の経済の回廊地帯は ASEAN のハブとしてのタイ創設に大きく貢献するだろう。第三にタイは教育システムもまた変更する必要がある。現在のカリキュラムは、ASEAN の雇用市場にとって必要な労働力を生み出すには不十分であるため、職業訓練コースを強化すべきである。また、ASEAN 諸国における関税システムは統一される必要があるため、タイは地方自由貿易地域のために ASEAN 中心の提案である地方の包括的経済連携を推し進め、労働発展のために基金を設立するべきである。そしてタイは熟練労働者の流動を活発にすべきである。競争することは、開発を促進させ、タイの労働標準を向上させる。単一市場と生産拠点にとって、投資促進は重要であり、投資の流出入を促すことはタイ投資委員会の使命である。タイは競争法を施行しているにもかかわらず、詳細な規定が発効されていないため、取引競争の点では不利な立場となるだろう。そのため、地方財政のセーフネットであるチェンマイ・イニシアチブは、実現されるべきである。現在、世界貿易機関(World Trade Organization; WTO)では 30 以上の自由貿易協定が登録されている。しかし、有効かつ効力のある FTA はごく僅かで、ASEAN はそのうちのひとつである。

UNCTAD の Supachai 事務局長は、さらに ASEAN の成長を後押しする 4 つの主要な方策を提案した。まず第一に ASEAN は単一市場と生産拠点を真に実現すること、第二に、ASEAN の中での非関税障壁を減らすこと、第三に ASEAN は統一関税システムと共に物流を改善し、包装基準及び時間浪費を改善すること、第四に ASEAN は、グローバル舞台でさらに一体化し、新たな経済システム及び環太平洋経済連携協定(TPP)に向けた定義規則や法令の中心となることである。

(2013 年 7 月 8 日、タイネーション)

～タイ PTT 社は 2017 年までに藻類系燃料を商業化することを計画～

化石燃料の消費量を減らすために、タイ石油公社(TPP)は 2017 年までに藻類起源のエネルギーを導入することを視野に入れ、近い将来、オーストラリアに生産施設を建設することを前向きに検討している。TPP 社は藻油抽出を含む計画を展開するためにオーストラリア連邦科学産業研究機構(Commonwealth Scientific and Industrial Research Organisation; CSIRO)と既に提携している。この微細藻類からの藻油抽出は、第三世代バイオ燃料と考えられており、国のエネルギー安全保障維持のための画期的出来事のひとつとなると、PTT 社長 Pailin Chuchottaworn 氏は語った。PTT 社と CSIRO との提携関係は 2 つの観点において藻油から大きなチャンスが期待される。まずひとつ目は、PTT 社は藻油を基盤としたバイオ製品に関するノウハウと専門知識をタイでの使用に向けて、淡水藻類の 5 つの系統を調査するためにオーストラリアの科学機関から公社の研究センターへ移転する。第二に、公社はオーストラリアに藻類燃料の生産ベースを設立するかもしれない。その会社に、ベンチャーキャピタルがそのような代替エネルギーへの投資に興味を示す可能性があることである。藻類バイオ燃料の実用商業化は、まだまだ先の話である。しかし、先進国の多くの大手石油企業がこの画期的代替燃料に着目している。米国企業は 2019 年までに藻類燃料を開発することを目標とした計画に 6 億ドル(180 億バーツ)を割り当てている。同様に PTT はこの代替エネルギー資源の開発及び 2017 年までに商業化使用することを計画している。

(2013 年 7 月 8 日、タイネーション)

～タイ EU 自由貿易協定(FTA); 費用と複雑性が追加されている? ～

タイとヨーロッパ共同体(EU)は、今年の5月に第1回自由貿易協定(FTA)交渉を開始した。28 国の EU 市場が望んでいる FTA において、低もしくはゼロ輸入税を享受している多くのタイ企業は EU 市場での競争維持に役立つだろうと期待している。

FTA 交渉では、いくつかの緊急要件について話し合った。なぜなら、タイ商品はもはや EU 市場への優遇措置を必要としなくなる。2015 年からは一般特惠制度(generalized system of preference; GSP)のもとでタイ製品はもはや有益な関税優遇措置を享受しなくなるからである。反対に、今のところ GSP から利益を得ていない他の輸出国は、輸出のために利益が増えることもまた期待している。

タイは、センシティブな EU からの輸出品に対する市場開放や、医薬品へのアクセスに関連した知的財産権保護に関し懸念を示している。FTA において EU によって要求されている規則は、タイが調印した他の FTA とは異なるものだ。

(2013 年 7 月 9 日、バンコクポスト)

～タイ知的財産局が小中高生を対象に作文コンクールを実施～

知的財産局は、知的財産侵害防止抑制民間委員会と共同で作文コンクール事業を実施する。作文のタイトルは「私のイマジネーションの中の知的財産」で、2013 年 12 月 5 日にプミポン国王が 86 歳の誕生日を迎えられることを祝賀すると同時に、「タイ発明の父」及び「世界の知的財産のリーダー」としての地位を称賛することを目的としたものである。この事業は対の青少年の知的財産に関する知識・理解を高

めるのに役立ち、更にはタイの青少年が他者の知的財産の重要性への意識を促すことにもなる。知的財産局では全国の小中高生を対象に、応募作品の募集を行う。入賞者には合計 5 万バーツ以上の賞金と盾が授与される。応募は 2013 年 12 年 5 日締め切り。

(2013 年 7 月 9 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイ知的財産局がワークショップ「著作権及び商標権侵害商品販売目的で他者に土地を使用させた土地所有者の責任に関する法律」を開催～

2013 年 7 月 29 日 13:00～16:00、商務省事務次官事務所 3 階 30314 会議室において、ワークショップ「著作権及び商標権侵害商品販売目的で他者に土地を使用させた土地所有者の責任に関する法律」を開催します。

(2013 年 7 月 9 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～タイで商標を偽造したアルコール 2,000 万バーツ相当が押収された～

2013 年 7 月 1 日、知的財産局は経済犯罪抑制部、特別捜査局、物品税局及び警察の捜査チームと共同でパトゥムタニー県にある家屋の捜索を行い、偽造商標を付したリキュール及びワイン 2,000 万バーツ相当を押収した。押収品の内訳は、RED LABEL53 箱、BLACK LABEL168 箱、BIN389 のワイン 16 箱、BIN2 のワイン 20 本、混合リキュールが 200 リットルの容器に 2 タンク、King Robert35 箱であった。

(2013 年 7 月 11 日、タイ知的財産局ウェブサイト掲載)

～マレーシアでの国際エイズ会議で国境なき医師団が HIV 特許に警鐘を鳴らす～

国境なき医師団は、知的財産権の増加は HIV 治療用新薬のジェネリック薬品生産を阻害し、途上国の人々にとって手の届かないものとなっていることに警鐘を鳴らした。現在、インドやその他の国々でジェネリック薬品が製造されているため、エイズ患者を治療するために広く使用されている旧薬の価格が急落している。しかし、エイズウィルスに対してより効果的な新薬は価格も更に高額で、旧薬と比べると 15 倍以上の価格である。国境なき医師団の Jennifer Cohn 医局長によると、多くのジェネリック企業が市場参入し、競合しているため主要な HIV 薬品価格は下落し続けているが、新薬は未だに価格が高額すぎるので、特許薬品は途上国民が入手することは困難であると語っている国境なき医師団によると、タイ政府とジャマイカ政府は、新薬の darunavir だけに対し、患者 1 人あたりに年間でそれぞれ 4,760US ドル(147,000 バーツ)と 6,570US ドルを支払う。パラグアイ政府は新薬 etravirine に対し 7,782US ドル支払い、アメリカ政府は新薬 raltegravir に対し 13,213US ドルを支払う。一方で、旧ジェネリック薬品の混合薬は患者 1 人あたり年間で 139US ドルにすぎない。また、国境なき医師団は米国及び TPP 交渉参加国に対し、自由貿易協定に署名しないよう強く求めた。協定によって、医薬品の独占保護が拡大し、特許薬品の増加によりアジア及びアメリカ全域で廉価な薬の入手が困難になるからである。TPP 協定諸国は世界の GDP 及び第三世界貿易の約 40%を占めているため、どのような合意であってもかなり衝撃的な価格となる可能性がある。

(2013 年 7 月 3 日、バンコクポスト)

～ミャンマーにライオンが工場建設と併せて参入～

ライオン株式会社はミャンマーに洗剤製造工場を建設することを検討している。Lion Thailand の Somsak Srisa-ardruk 氏によると、タイからミャンマーへ出荷しているライオン製品は 1 ヶ月に 600 万パーツの売上げがあるが、同社製品は高価なためミャンマーでは高級ブランドとして知られている。そのため、同社はミャンマーの洗剤工場及び地元の購買力により即した新たなブランドの創設に 1 億パーツを割り当てた。タイでは、チョンブリにあるシーラチャ工業団地に 5 億パーツの洗剤タワーを建設する予定であると語った。このタワーの建設は 2015 年に始まり、完成時には 1 ヶ月の生産力が倍増し 36 万トンの生産能力となり、国内及び輸出に向けられる。

(2013 年 7 月 3 日、バンコクポスト)

～マレーシアは梯子を登りつつある～

マレーシアの高付加価値ハイテク製造業への投資施策は、効果が出始めている。

マレーシアは経済移行計画から恩恵を享受し始めている。その一部は、労働集約型産業からの脱却しハイテク技術のようなより高付加価値産業への移行を含んでいる。その結果、アメリカ、日本、韓国など主要経済大国からの投資が増加してきている。

その移行計画は、元首相 Mahathir Mohamad 氏によって定めた野心的なビジョン 2020 の一部となっているが、一人当たりの収入が現在、9000US ドルから 15000US ドルに上昇し、2020 年までにマレーシアを先進国に入りすることである。

タイはまた、最低賃金が今年の初めに 40%増加して以来、より高付加価値の製造業を誘致する方向に歩みだしている。より高い賃金コストがそのような衣類や食品加工などの労働集約型産業に影響を与え、その多くはカンボジア、ラオス、ベトナムなどの低賃金国に移動すると予想される。

マレーシアでは、最近の外国直接投資 (FDI) の数値はマレーシア投資開発庁 (MIDA) の最高責任者 Datuk Noharuddin Nordin 氏によると、過去 2 年間、正しい軌道に乗ってきたことを示している。

「我々は、投資促進の観点から注意深く選択している。」と彼は言った。

「労働集約型産業では、近隣諸国に移動しなければならないかもしれない。」

もし、我々が先進国となる目標を達成したいのならば、我々が付加価値のある製造業で品質への投資に焦点を当てなければならない。」

マレーシアで承認された投資プロジェクト件数は、今年は 2012 年よりも低くなる可能性があるが、その金額は別の話だ。第一四半期に承認されたプロジェクトは、2012 年全体の 804 件と比較して、144 件となった。その一方、第一四半期に承認されたプロジェクトの投資額は、493 億リンギ、前年同期の 343 億リンギから 44%増加した。

承認されたプロジェクトのうち、外資系ベンチャー企業は、前年の 87 億リングと 27%から、183 億リング、総投資額の 37.1%の価値を占めた。国内投資は、236 億リングから 310 億リングに上昇したが、そのシェアは前年同期の 73%から 62.9%に減じた。

第一四半期に、アメリカ、日本、韓国、オランダなどのトップの国からの投資は、額の面で大幅に増加した。アメリカは、2012 年に 9666 万ドルと比較して、8 億 1613 万 US ドルで最大の投資となった。

日本は、2012 年の総投資額の 9 億 1271 万ドルと比較して、5 億 4774 万ドルと米国に次いでいる。韓国のベンチャー企業は 5 億 3496 万ドルと通年の結果にほぼ近い 4 億 9391 万ドルだった。オランダは、2 億 7208 万ドルの 2012 年の通年の記録から増加し、3 億 8885 万という第一四半期の投資額となった。Noharuddin 氏は、アメリカや日本、韓国の投資家からの資金のほとんどは、高い技術力と電子機器、医療機器、再生可能エネルギーなどのハイテクで革新的な産業に投入されたと言った。

マレーシアが必要とするハイテクを提供できる国があり、これらの 3 カ国がその提供できる国となっている。韓国企業は、再生可能エネルギー、自動車部品および高度電子機器への投資に関心が高いと彼は付け加えた。

マレーシアでアメリカ、日本、韓国によって、示される関心の上昇は、タイの産業や政策立案者をも関心と呼び起こしている。ASEAN がより密接に統合され、障壁が無くなるとともに、製造企業はもっとも条件が好い場所で、操業 10 カ国の市場を扱える場所での操業を行うことができる。2011 年の 60 年以来の最悪の洪水を経験した後、タイから出て行く企業もあれば、将来の拡張を見込んで他の国を選択する企業もある。

しかし、Noharuddin 氏は、タイが洪水及びその復旧に苦しんでいたのとマレーシアで外国直接投資が増加していったのとの間に相関関係があったとは思っていない。

「マレーシアとタイは外国人投資家に対し異なった戦略を施してきた。」と彼は言った。

「もし、タイに来たら、タイは他の国よりも競争力があることが分かるだろう。もしマレーシアに来ることを選んでいたら、それは我々がより競争力があることを意味するだろう。」

彼はマレーシアへと流入する外国直接投資額の上昇は、タイからの移転を意味していないことを強調した。

タイの投資委員会(BoI)によると、今年の第一四半期の承認件数は引き続き増加している。国内外総額 2750 億バーツで 610 のプロジェクトだ。その内、外国のプロジェクトは、1576.7 億バーツで合計 338 件ある。日本が筆頭で 874.8 億バーツで 176 件となっている。

Noharuddin 氏は、マレーシアでは、電子工学、再生エネルギーや自動車部品などの業界における良くてきたファシリティと統合されたサプライチェーンが、海外からの投資を引き付ける強さだ。これらの産業に従事する熟練労働者を生み出すための政策もまた誘因要因となっている。

マレーシアの産業活動は、徐々に変化してきた、と彼は言った。競争力の弱い産業の一部、主に労働集約的なものは国外に移転しなければならないだろう。このことはまた、マレーシアに低熟練外国人労働者の流入の問題を解決するのに役立つし、それは社会的意味を同様に持つことになる。

「我々はタイが今苦しんでいるものに正に直面している。」とNoharuddin氏が毎日の賃金の跳ね上がる影響を引き合いに出して言った。「新しい投資家が革新的な生産に焦点をあて始めるのは簡単だが、そのことは既存のメーカーにとって容易ではない。彼らは生産を停止し、外国人労働者を解雇することはできない。それで、我々はこの問題の解決策を見つけようとしている。」

彼はハイテク産業への投資の増加傾向は、2013年を通じて継続すると予想している。

(2013年7月8日、バンコクポスト)